

南丹市議会 議員定数に関するアンケート 集計結果

■実施期間 令和7年4月11日～令和7年5月20日実施

■回答件数 194件（用紙92件・LINE102件）

Q1. 議員の数（定数）についてどう思われますか？

回答内容	回答 人数	うち 用紙	うち LINE
多い	106人	26人	80人
ちょうどよい	58人	43人	15人
少ない	10人	5人	5人
どちらともいえない	20人	18人	2人
計	194人	92人	102人

Q2. 「多い」少ないとお答えの方は何名程度をお考えですか？

回答内容	回答 人数	うち 用紙	うち LINE
4人	1人		1人
5人	1人		1人
7人	1人		1人
10人	12人	2人	10人
12人	7人	1人	6人
13人	1人		1人
14人	4人	2人	2人
15人	29人	6人	23人
16人	26人	7人	19人
16人か18人	1人	1人	
17人	5人		5人
18人	15人	5人	10人
20人	1人		1人
22人	4人	3人	1人
24人	2人		2人
25人	3人	1人	2人
無回答	81人	64人	17人
計	194人	92人	102人

Q 3. 上記の答えに対して、お考えの理由やあなたのご意見をお書きください。

(原文のまま掲載しています)

「ちょうどよい」と回答した方の意見

- ・市議会議員定数に関する調査結果（平成元年 12 月 31 日現在）2 ページ、5～10 万人未満 20.3 人とあるが適正と考えます。しかし、南丹市は広範囲にわたるためあと 2 名増が望ましいと考えます。
- ・報酬が安すぎと思う。
- ・本当は人口減の中で多いとは思いますが、少なくすればよいということではなく、それなりに南丹市の為に一人一人が惜しみなく仕事に頑張ってもらえたらいいと思います。よろしくお願いします。
- ・判断する材料がないので答えにくいです。
- ・減らして市がよくなるのか疑問です。減らしてよくなるのであれば削減に賛成です。
- ・各地域にもっと入ってきて話をしてほしい。
- ・できる限り人数を継続してもらいたいです。
- ・「活性化」と議員定数は別問題かと思います。議員の役割の大きなものに住民意思の反映があるとすれば、議員の数は多いほど良いと言えるかもしれません。「活性化」の中身を明確にすべきです。
- ・議員定数はちょうど良いが、町ごとの改選数を見直しをした方がいいと思います。
- ・人数は何人でもよい。大切なことは人数ではない。
- ・自分の意見は、議員に届けるようにしています。
- ・各地域で議員さんが出ることで、いろんな地域の市民の声がひろっていただけると思います。
- ・広域な市全体の市民の声が届くと思います。
- ・それぞれの地元の意見が反映されるので、そこそこの人数が必要です。
- ・足りていると思います。
- ・少ないとも思いますが、実力に期待します。
- ・近隣市町村の状況から
- ・地域が広いので各地の意見を吸い上げるのに必要な人数かなと思う。
- ・特に不満もないので
- ・少ないと今以上に市民の声、課題がフォロー出来かねる。現状が不十分なので！
- ・市の面積が広く、地域の声として市議会議員の活動は重要と考えている。数は適切である
- ・身近に議員がいて何でも相談や意見が言える。財政上大変かも知れないが、高齢化の今、市の発展の為に議員の力が必要。定数減は市の衰退に拍車をかける。米作りの第 3 セクターみたいな組織出来ませんか？
- ・広大な市域は多くの生活・産業圏に分かれており、各地域を地盤とする議員がいるのが望ましいため。

- ・広い地域をカバーするには、必要な数だと思います。
- ・人数を増やしたら増やした分だけ意見が出て良いと思うが、意見が出れば出るほど議題の解決に時間がかかる事の方が確率として多そうだから。
- ・現状、4町均等の取れた議員数になっており、ちょうどよい。
- ・人口が減ってきてても、事業数が激減しない限りは、多様な意見や民意を反映していくために一定程度の議席は必要である。また、定数の幅広いと若者の政治参画など、組織を持っていない担い手の確保にもつながると考えられる。幅広い年代層の議会を構成できる可能性を持っていることが地域住民の福祉の向上につながる。また、議会や常任委員会の権能を維持していくためにも21議席か19議席は重要で3常任委員会なら7人から6人の議員で審議、調査することが適正な人数かと思われる。付託議案数の偏りの是正や議長は議会の主宰者であるため、各委員会（字数超）

「どちらとも言えない」と回答した方の意見

- ・議員や公務員の数や給与等を削減する方向で社会の仕組みを変えようとする考え方には反対する立場です。公共サービスやセーフティネットは必要であり、十分に機能し続ける社会であってほしいと思います。不要な支出を減らし、必要な事業を継続するためにも、無闇に議員数を減らさないでほしいものです。
- ・わかりません
- ・地域から1人は出さないと、要望が通らないのではなく、南丹市全体をトータルに考える議員がいればなと。市長も議員の中から選挙（方法は市民が選ぶ）して出す。そうすれば地域だけでなく南丹市全域を議員1人1人が考えるか？議員が全員市長になりたい訳ではないと思いますが。。
- ・市民との交流の場を増やしてもっと声を聞いてほしい。場所も各町1場所ではなく、区ごとなど。

「少ない」と回答した方の意見

- ・人数が減ると、それだけ意見も偏ると思うので、ある程度の人数はいた方がいいと思います。
- ・南丹市は京都府では2位の面積を有しています。市民の代弁者としての市議の役割を考えるとこの広大な南丹市の議員定数は20名では少ないと考えます。
- ・仕事を持っている若い人達が議会に参加できる仕組みを作る。たとえば、土曜日等何回かは開催し参加出来なかった内容は、内容を文書等で確認して賛否等を得る。審議確定が遅くなるかも知れないが発展的な意見が得られる。
- ・市民の声を伝える議員さんが多い方がよりよいまちづくりになるのではと思います。
- ・広範囲の市内の状況を把握するには、もう少し多くして地域に目を向けてほしい
- ・色んな人の意見が届くように
- ・広い市内をしっかりと見てください。

「多い」と回答した方の意見

- ・ 少数精鋭
- ・ 旧町各 4 人程度でよい。議員と市民との話し合いをしてください。
- ・ 人口の割に議員が多すぎる。議員数減らし報酬を上げるべき。
- ・ 議会中、居眠りしている議員がおられたり、真剣に取り組んでる様に思えない人が多い。
- ・ ちんたらやってる議員ばかりに見えるので、グッと数を減らして、緊張感と責任感を市議会議員に持ってもらいたい。南丹市を背負ってもらってるという自覚を。その減らした議員報酬を子育て予算に使うべき。
- ・ 園部 3、八木 2、日吉 1、美山 1。4000 人に一人で十分と考えます。旧町に一人以上の考えです。現議員にほとんど出会わないし話す機会もないので、今より報酬が高くてもいいので、ちゃんと議員立法や議会で質問するプロを選んでみたいです。
- ・ 数は少なく、フットワークを軽く、市民密着
- ・ 南丹市の人口では 10 人で十分だと思います。財政厳しい中議員報酬を 50%削減をお願いします。
- ・ 少数でも十分です。
- ・ 結果が出ていない。何もかわらないから
- ・ 他の市町村と比べて多すぎる。議員の活動が全く見えてこない。となりの亀岡市と比べていったい何をしてられるのか。亀岡市にいる時はどんな小さなイベントでも手伝ってくれた。
- ・ 市の規模から考え、人数が多すぎる。市民として、給与を 20 人分税金で負担するなんて、負担が大きい。実際、活動されていて名前をよく見る議員さんで 10 人くらいでは？
- ・ 人口比的に良い人数。今の定数は旧町に勘案しすぎてと思う
- ・ 20 名も議員がいて、南丹市が良くなる政策がなされていない。税金の無駄。議員を減らして浮いた資金を保育士の給与に充当すべき。
- ・ 一度減らしてみても、足りないのであれば、少しずつ増やせばいいと思います。その代わりに給与を増やしてもいいので…。ある程度インパクトのある減らし方をするのが大事だと思います。
- ・ 各町 3 人ずつ
- ・ 人口が減りつつあるのに議員数はそのまま…経費も削減できる。
- ・ 市長に意見は述べるが、実行に移されてる感じがしない。紙の上だけの話し合いなら必要ない。議員なら行動し、変化をもたらしてほしい。
- ・ 人口減、財政難の中で 20 人も必要ないかと思います。例えば、園部、八木、日吉、美山の 4 地区で 3 人ずつ等。（それぞれの人口比で按分してもいいかと思います。）仮に議員報酬が 600 万円とすると、8 人減で 4800 万円経費が少なくなるので財政難に多少有効かと思います。
- ・ 園部、八木、美山、日吉から代表者が 3 人ずつ程度

- ・他の自治体の状況や市の人口、財政状況からするとこの人数が適正ではないかと思
います
- ・人口減少が進んでいる中、市民からの税金を子供達や必要としている方々により多
く支給する方が良く考えるから。人数を変更しないのであれば議員給料を 1/3 程
度にすべき。
- ・人口減少の中、最低限度の人数でいいと思う。
- ・類似団体である宮津市と同じにすべき
- ・多いから
- ・広い市ではありますが、議員さんのお給料を行き届かない地域の何らかの支援に回
していただきたいです。
- ・人数を減らして、給与を上げる方が若手が育つのでは？
- ・人口 2000 名 1 議員 財政が厳しいおり、出来るだけ少数と意思決定の迅速化。
- ・4 地域×4 人引く 1 人
- ・市民 1500 人に 1 人
- ・多くの市民から選ばれる人材が議員となってほしい
- ・多くても、市民の生活に関わる事が何にも出来ていないと思う
- ・市の財政的にも、少数精鋭で、対応出来ると思う
- ・現在の議員さん達は、ズバリ旧園部町、八木町選出が大半である。つまり旧日吉、
美山からの選出が極端に少ない。なので後者の地域が寂れて行く拍車をかけている。
議員数は人口比率ではなく、均等割で選出するべきだ。ひとつ訂正します。前質問
で 15 人と回答したが議員数 16 人に訂正します。1 旧町から 4 名×旧 4 町=16 名。
- ・南丹市の人口と議員の比率を考えて
- ・各分野でお仕事されているとは思いますが、活動が目に見えず
- ・財政難。ネットなどを利用して市民の意見を反映することは可能と思う。ネット利
用できなくても高齢者の意見も拾っていけるよう工夫すれば良い。
- ・南丹市が財政難の為、議員の人件費削減が必要。
- ・コスト削減
- ・人口の規模から考えて 15 名程度が妥当。
- ・南丹市の規模に対して人数が多いと思うから
- ・美山 3、日吉 3、八木 4、園部 5 の割合
- ・地域の困っていることなど議員の方が動いてくれていることは理解しているが、そん
なに多い数でなくても活動可能だと思う。
- ・人口が減少しているから。
- ・旧町のそれぞれの均等ある発展を望んでおります。
- ・人口、財政規模に応じた定数、報酬の見直しは必要
- ・選挙から一度もお目にかかったことがない。何か達成できた実感がない。
- ・効率的な運営のため
- ・無駄な議員が居るから

- ・ 議会で質問をあまりしていない議員さんがいたり、地域の人と対話していない人もいると感じるので。分野ごとの専門性を持った人もあると思うが、そうでない人もいて、どういう仕事をされているかわかりにくい人もいる。
- ・ 人口動態を考えると 16 名でも多いかもしれない
- ・ 人口 3 万人を割る中、同人口程度の市町の定数にする。住民の意見は 16 人で反映される。
- ・ 旧町単位で考えると、1 町 4 人ずつで 4 町で 16 人。
- ・ ①同じような面積、人口の他の市町と比較して。②旧町(合併以前の)の時のような地域代表的な議員ではなく南丹市議としての活動が必要であり、その点から考えると 20 名は多い。
- ・ 南丹市の人口が減少傾向の中、それに応じて減らすべき。市の財政的にも適正な定数に。
- ・ 南丹市の人口での適正人数だと思うから
- ・ 人口 5 万未満の平均定数が 17.9 人となっているのを何かで見たことあるので 17 人から 18 人いれば市民の代表として活動出来ると思います。
- ・ 南丹市の人口、世帯数の減
- ・ 経費削減のため
- ・ 議員も行政改革が必要
- ・ 少なくするべしとは思いますが、人口比のような減少は認めない。人口と行政区面積で定数を決めていくべし。
- ・ 南丹市は広いが、議員担当制で各地域の意見を聞けばよいのでは。
- ・ 合併してから 12 年経つので、そろそろオール南丹でまちを良くしてもらいたい。
- ・ 他市の議会と比較して多いと思います。定数を減らして報酬を上げるのが良いと思います。が、一気に減らすのは難しい問題もあるだろうと思うので、2 名減位が適当だと思います。
- ・ 人口が減少傾向にある
- ・ 活動をされていると思いますが、活動が何をされているか？見えない。議会開催の登庁はされているが、他の活動が見えない
- ・ 府下同規模自治体と同水準程度
- ・ 20 名も要らない。以前のように 18 名が最適だと思う
- ・ 類似団体との比較
- ・ 他市町村と比較して多いため
- ・ 京都府内の他の合併市の状況をみると、議員 1 人あたりの人口規模は 2,500～4,000 人となっている。面積規模も考慮して議員 1 人あたりの人口を 2,000 人として計算すると 14.9 となるので、定数としては 16 名が望ましいのではないかと。ただし、急激な減数には課題もあると思うので、まずは 18 名としてはどうか。
- ・ 今、何人いるんですか？

- ・ 合併から 20 年が経過し、人口も減少が続けている。財政難の折でもあり議会も何がしかの対応は必須である。民主化のコストという面はあるが、類似団体の議員数をも参考に削減に舵を切ることが議会として決断すべきと思う。議員の良識が問われている。
- ・ 厳しい予算の中、少数精鋭により市政を前に進めねばなりません。定数を減らすことにより、南丹市の未来を見据えた選りすぐりの議員を、市民は選ぶことになるでしょう。